

なかこくだより

学校教育目標

にこにこ ハピネス 中国分小

～子どもと地域のウェルビーイングを目指して～



なかこくブログ

学校だより 第7号
令和5年10月6日
市川市立中国分小学校
校長 木村 裕児

後期のスタートです

10/2(月)より後期がスタートしました。5月に新型コロナが5類に移行されたことにより、教育活動の質、量ともにコロナ禍前に戻す環境が整いました。しかしコロナウイルスが消滅した訳ではなく今後も基本的な感染対策を講じていきます。そしてこれからもよりよい教育活動の実践に向け、保護者地域の方のご意見を伺いながら教育活動を進めてまいります。どうぞご協力お願いいたします。



修学旅行

9/25(月)・26(火)に一泊二日で日光に修学旅行に行ってきました。二日ともに天候に恵まれ充実した修学旅行となりました。



歴史にふれる



世界遺産 日光東照宮の見学をグループで行いました。事前学習で学んだことを確認しながらの見学となりました。歴史の学習ではこれから江戸時代の学習に入ります。壮大な歴史遺産にふれることにより歴史学習への意欲も高めることができたようです。



自然にふれる



奥日光は自然の宝庫です。戦場ヶ原のハイキングでは、自然の先生であるインタープリターの解説のもと市川にはない自然の豊かさ、おもしろさを知ることができたようです。2日目には虹がかかった華厳の滝の見事な絶景を堪能することができました。



体験することのすばらしさ



修学旅行は宿泊学習です。親元を離れて宿泊すること自体が大きな経験、体験です。加えて今回の修学旅行では日光彫や写経・座禅体験等を行いました。どれも子どもたちにとって良い体験になりました。

修学旅行は1泊2日の旅行でしたが、出発前と帰ってきた時の子どもたちの表情の違いを感じました。2日間、教職員は子どもたちをサポートしましたが、主役は子どもたちでした。この旅行でそれぞれが大きな自信を得ることができました。小学校生活も残り半年です。中国分小学校の最高学年としてのさらなる成長、活躍を期待しています。

学校支援実践講座の実施



9/22(金)4年生が学校支援実践講座に参加しました。学校支援実践講座は、学校を含めた地域全体で「いじめの未然防止」を図ることを目的とした、市川市独自の取組です。この取組の良さは身近な事例をも

とに地域支援者と子どもが一緒になって多様な考え方に触れることにより人権意識を高めていくことにあります。子どもたちにとっても地域支援者の方にとっても大きな学びのある講座となりました。

